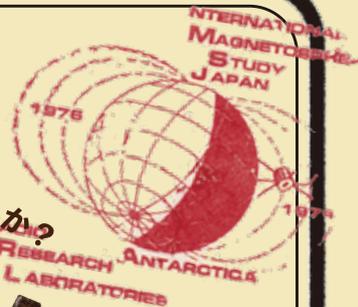


『南極ゆうびん』で届けたいハガキを募集します。
あなたが『届けたい』と思う人へ、あなたの気持ちを伝えてみませんか？



なん きょく 南極ゆうびん

—昭和基地の郵便局—

協力：国立研究開発法人情報通信研究機構 電磁波研究所 宇宙環境研究室

1957年1月31日、南極の昭和基地が設定された日に初代南極観測船「宗谷」に郵便局が開設され、船のマストに郵便旗が掲げられました。やがて定常的に業務が行われることとなり、後に『昭和基地内郵便局』が設置されました。

『南極ゆうびん』とは、南極の昭和基地内郵便局を経由して届く特別な郵便のことです。

11月に日本を出発する南極観測船「しらせ」に積まれたハガキは、14,000キロ離れた南極・昭和基地まで運ばれ、観測隊員が郵便局長となり、基地内に設置された郵便局で1月に消印が押されます。そして、南極観測船「しらせ」が戻る3月～4月頃、日本国内に住んでいる『届けたい人』に届きます。

前半は半年かけて往復28,000キロを旅するハガキ『南極ゆうびん』について、後半は第1次隊当時の郵便関連資料をご紹介します。

会期 前半・令和元年 **7/24(水)～9/29(日)**
ハガキ受付期間

後半・**10/5(土)～12/28(土)**

後半では南極ゆうびんハガキは募集しません。
ご注意ください。

場所 西堀榮三郎記念室・ミニ展示コーナー

南極まで往復
28,000キロを旅するハガキ、
募集します。



募集数 500通 ※先着順、一人2通まで

募集期間 令和元年7月24日(水)～9月29日(日)
10時～18時 ※ただし、休館日を除く

応募の条件 探検の殿堂に来館して、特別なポストに投函できる方 ※郵送などでは受付いたしません

応募方法 (1) 探検の殿堂でハガキを書いて特別なポストに投函 ※**63円**切手が必要です

(2) 自宅でハガキを書いて **63円**切手を貼り、探検の殿堂まで持参し、受付して特別なポストに投函

西堀榮三郎記念探検の殿堂

〒527-0135 滋賀県東近江市横溝町419番地

TEL:0749-45-0011 IP電話:050-5802-2291

開館時間:10時～18時 入館料:大人300円・小中学生150円

※東近江市民は無料です

休館日:月曜日・火曜日・国民の祝日・年末年始



いつもいまま、これからも。
PIONEER CITY
東近江イズム
HIGASHIOMISM

